

参加者からの主な意見

日時 令和5年10月19日(木) 19:00～

場所 リナシティかのや

テーマ	商店街の活性化について
<ul style="list-style-type: none">○ 以前は中央商店街の人口も多く、大型店が無い時代があった。その頃は中央商店街や北田商店街も賑わっていた。現在は、大型店舗の進出やネット・通販等による商売の方法が変化してきた。そのような中で商店街の活性化は難しい。長年活性化に取り組んできているが、ずっと活性化ということで、ゴールがはっきりしないため、目標年度を区切って具体的な数値目標を決めて取り組むことでゴールが見えてくるのではないか。○ 市外の人からみるとリナシティも地方都市でこの施設はすごいと言われることがあり、気づかされることがある。リナシティを上手く活用する事で活性化に繋がっていくのではないか。○ 年金暮らしの人が多く、商店街の活性化は難しいと思う。住民の方にお金を使ってもらう前に、この頃鹿屋市政は何か変わったなというようなことをしないとけない。○ 中心街に人が集まらない。それは、特にリナシティの川向い側は昼間に食事をする店がないからであると思う。○ 中央地区に定住人口が増える事で、自然と活気が出るのではないか。需要供給のバランスで需要が増えれば供給が増えるのではないか。○ 中心地の人口が減っているのは、地価は下がっているが固定資産税は下がらない、土地が動かないのが原因ではないか。○ 鹿屋に来られる方は自身でネットで調べて行程を決めているが、その傾向を知ることができれば効率的ではと思う。○ 中央公民館の機能がリナシティに移る事で問題はないか。○ くるりんバスの活用状況はどうか。また、利用状況を把握しているか。○ 最近Uターンしてきたが、鹿屋の中心部のイメージは飲み屋さん街というイメージで、札元辺りで買い物等は済んでしまう。そういう色分けをして活性化してもいいのでは。○ 鹿屋は臭いとの印象である。○ こういう会議にもっと若者が参加するように考えてほしい。○ 賃金が低い事で若者は鹿屋から離れていく、また、鹿屋に移ってこないため活性化に繋がらないのではないか。○ 鹿屋は暗いといわれたことがある。大型ショッピングモールを作れば人が集まるのでは。○ 人口増をどうするか。それには、大きな企業へ誘致のトップセールスが必要であり、具体的に企業が求めるところの本音を聞き出すのが必要である。	

○ 中心部に人がくるには、周りの地域の人、農村部の人にゆとりができてこないと集まらない。農業をどうにかしないといけない。

その他

○ 議員と語る会なので、市政全般について議論をしたい。テーマを決めると、参加者が絞られてくるのではないか。